



## 平成21年産の「梅（うめ）の結果樹面積 および収穫量・出荷量」の状況

— 福島県の結果樹面積は全国第5位、収穫量は全国第10位、出荷量は全国第14位 —

「梅」は、バラ科サクラ属の落葉高木です。梅の花の名所はさくらの花の名所とともに全国各地にあり花見の代表格の花です。しかし梅は花を観賞するだけでなく、その果実には肌を健やかにする効用のビタミンC、余分なナトリウムを排出して血圧を下げるカリウムが含まれており高血圧の予防となるほか、ビタミンB<sub>1</sub>、B<sub>2</sub>、カルシウム、リンなども含まれています。さらにクエン酸はカルシウムなどのミネラルの吸収を高める効果がありますので健康増進にも役立ちます。梅の果実は生食はできませんが梅干しや梅酒、梅酢などに加工されて食用になります。おむすびに梅干しを入れるように殺菌・腐敗の防止効果もあり現代の食生活に欠かせない栄養素を多く含んでいます。

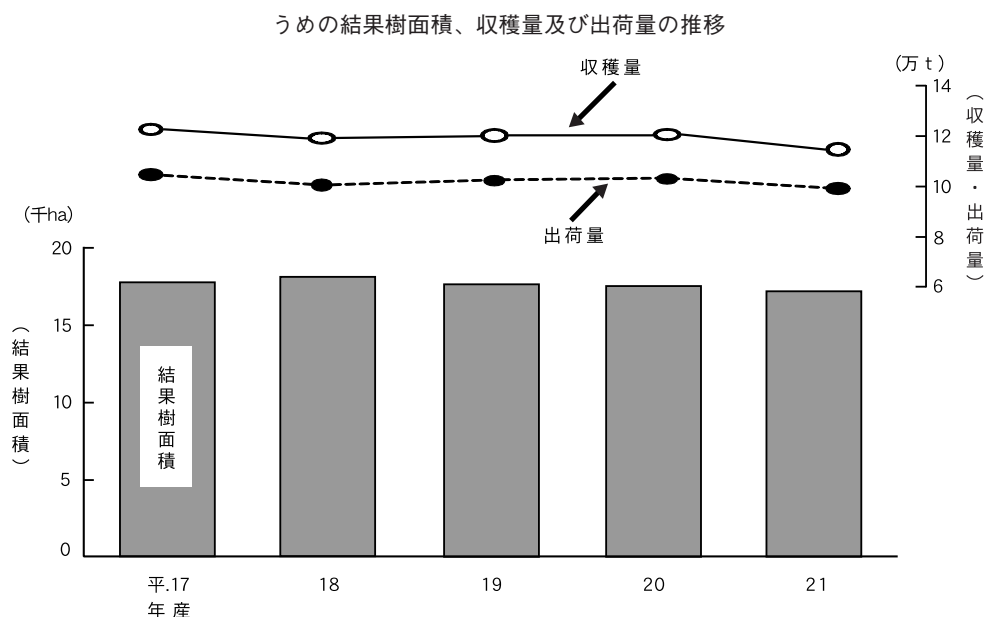
この「梅」について農林水産省が発表した「農林水産統計」でみると、福島県は全国順位で結果樹面積が第5位、収穫量が第10位（福岡県と同順位）、出荷量が第14位にランクされました。

### 1. 全国の結果樹面積

平成21年産の全国の結果樹面積は、前年産比2%減少（△300ヘクタール）し1万7,100ヘクタールとなりました。

### 2. 全国の収穫量および出荷量

平成21年産の全国の収穫量は、和歌山県以外の主産県で開花期以降の天候不順により受精不良が発生し、結果数が減少したことから前年産比5%減少（△5,800トン）し11万5,200トン、出荷量は同比4%減少（△3,900トン）し9万9,700トンとなりました。



(注1) 結果樹面積とは、農家が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。

(注2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。

(注3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を差し引いた重量をいう。

(出典：農林水産省 農林水産統計)

### 3. 福島県の結果樹面積と収穫量・出荷量

福島県の結果樹面積は512ヘクタールとなりました。収穫量は1,660トン、出荷量は858トンとなりました。

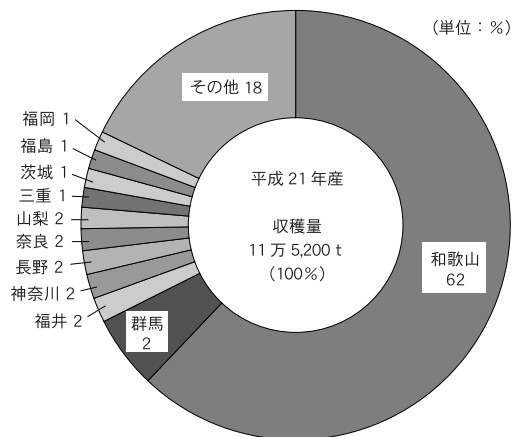
収穫量で福島県より上位の都道府県は、第1位和歌山県、第2位群馬県、第3位福井県、第4位神奈川県、第5位長野県、第6位奈良県、第7位山梨県、第8位三重県、第9位茨城県となっています。全国の収穫量の6割は和歌山県が占めています。

都道府県別平成21年産梅（うめ）の収穫量等の状況

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当 た り 収	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 （ % ）			
					結果樹面積	10a 当 た り 収	収 穫 量	出 荷 量
全 国	17,100	674	115,200	99,700	98	97	95	96
うち、	54	156	84	69	—	—	—	—
北海道	263	516	1,360	1,160	99	61	60	60
青森	135	233	315	169	—	—	—	—
岩手	478	332	1,590	876	—	—	—	—
宮城	106	156	165	55	—	—	—	—
秋田	138	736	1,020	588	—	—	—	—
山形	512	325	1,660	858	—	—	—	—
福島	547	305	1,670	928	—	—	—	—
茨城	310	210	651	292	—	—	—	—
栃木	1,130	561	6,340	5,560	94	86	81	82
群馬	326	251	818	438	—	—	—	—
埼玉	330	185	611	234	—	—	—	—
千葉	269	142	382	276	—	—	—	—
東京都	464	457	2,120	1,820	—	—	—	—
神奈川県	135	400	540	324	—	—	—	—
新潟	44	268	118	64	—	—	—	—
富山	96	282	271	140	—	—	—	—
石川	499	431	2,150	1,980	100	151	151	156
福山	463	400	1,850	1,510	97	76	73	72
山梨	625	329	2,060	1,530	98	81	79	77
長野	184	210	386	158	—	—	—	—
岐阜	309	332	1,030	583	—	—	—	—
静岡県	346	240	830	342	—	—	—	—
愛知県	271	628	1,700	1,200	—	—	—	—
三重	73	241	176	54	—	—	—	—
滋賀	89	301	268	178	—	—	—	—
京都	45	359	162	113	—	—	—	—
大阪	126	158	199	73	—	—	—	—
兵庫県	384	491	1,890	1,760	100	85	86	87
奈良	5,110	1,400	71,500	68,800	100	102	102	102
和歌山	73	479	350	231	—	—	—	—
鳥取	128	169	216	99	—	—	—	—
岡山	141	285	402	132	—	—	—	—
広島	296	249	737	190	—	—	—	—
山口	288	191	550	268	—	—	—	—
徳島	252	390	983	763	98	97	95	93
香川	32	350	112	49	—	—	—	—
愛媛	263	436	1,150	977	—	—	—	—
高知	87	261	227	131	—	—	—	—
福岡	415	400	1,660	1,260	—	—	—	—
佐賀	185	485	897	736	—	—	—	—
長崎	129	254	328	166	—	—	—	—
熊本	175	318	557	373	—	—	—	—
大分	308	407	1,250	855	—	—	—	—
宮崎	197	422	831	593	—	—	—	—
鹿児島	315	315	992	714	—	—	—	—
沖縄	0	295	1	1	—	—	—	—

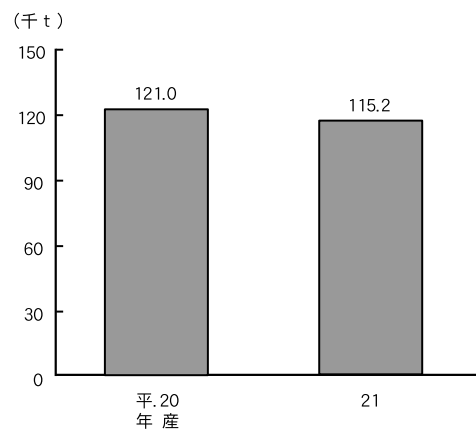
(出典：農林水産省 農林水産統計)

都道府県別梅（うめ）の収穫量割合



(資料：農林水産省 農林水産統計)

梅（うめ）の収穫量の推移（全国）



(出典：農林水産省 農林水産統計)

(担当：白石)